

ワーケーションプラン紹介システム

サイト統合プロジェクト

システム企画書

プロジェクトの背景・目的

- 背景

- ワークーションにおすすめの場所を紹介するサイトを運営している。
- 現在、埼玉県で5泊6日の宿泊費用とコワーキングスペース利用料が含まれたプランを販売している。
- 1件あたりのコンバージョンは4万円である。
- 同様の取り組みを別サイトとして長野県、新潟県、岐阜県でも行なったところ、需要がありそうなことがわかった。
- 各都道府県のユーザ数は1,000人ずつである。

- 目的

- 売り上げアップのためにサイトを統合したい。

解決すべき問題・課題

- 効率的な新規顧客の集客ができていない
 - 現状は、同様のウェブマーケティング施策を全てのサイトで同時に行っている。
- 既存ユーザの宿泊予約に取りこぼしがある
 - 違う都道府県のサイトはリンクを辿って見てもらえている。しかし、アクションする際に落ちている。
 - 例えば、/埼玉県→プラン情報で遷移したユーザのアクション率は 10%。
 - しかし、/埼玉県→新潟県→プラン情報で遷移したユーザのアクション率は 0.1%

課題解決のためのポイント

- 効率的な新規顧客の集客ができていない
 - →全てのサービスを一つのサイトに統合する。
- 既存ユーザの宿泊予約に取りこぼしがある
 - →都道府県を跨いで宿泊予約を容易に行えるようにする。

課題の解決策と効果-1

- やること
 - サービスを一つのサイトとして統合し、効率的に新規顧客の集客を行える環境を作る
- 期待する効果
 - 月間28万円の売上増加(※広告費は100万円 / 月)
 - 客単価4万円 x 宿泊ユーザ数7人
- 効果の詳細
 - コンテンツが集約しサイトの魅力が高まり、以下の数字が10%向上すると想定
 - ユーザ登録してくれる人の獲得単価(CPL)
 - ユーザ登録 → 宿泊アクションのコンバージョン率(CVR)

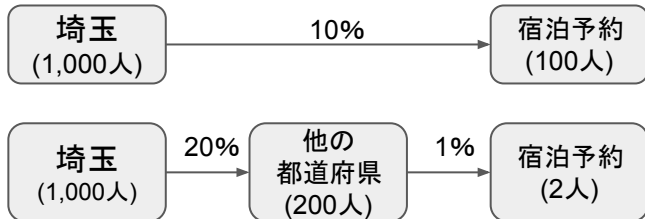
	変更前	変更後
ユーザ登録数	3,000人	3,367人
CPL	330円	297円
宿泊ユーザ数	30人	37人
ユーザ登録→宿泊のCVR	1%	1.1%
売上	120万円	148万円(+28万円)

課題の解決策と効果-2

- やること
 - 一つのアカウントで都道府県を跨いだ宿泊予約ができるようにする。
- 期待する効果
 - 年間360万円の売上増加
 - 客単価4万円 x 18人(1地域あたり) x 5地域
- 効果の詳細
 - 変更後は、以下のコンバージョン率が同じエリア内でのアクションと同等まで上昇する想定
 - 都道府県を跨いで閲覧しているユーザのうち宿泊するユーザの割合
 - 他の地域でも同じことが起こると仮定して、18人x5地域で90人 / 年の上昇
 - 360万円の増収(年)

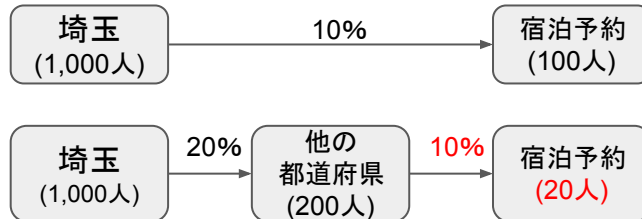
【変更前】

埼玉で登録したユーザの宿泊に至る経路とその数



【変更後】

埼玉で登録したユーザの宿泊に至る経路とその数



スケジュール

	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要件定義								
設計								
開発								
テスト								
受け入れ								
修正								
リリース								